

	調査項目	設問のねらい	国の「調査票のイメージ」項目
設問1. お住まいの地域について			
問1	お住まいの地区	・保育等のニーズを地区別に推計するために把握 ・集計段階で計画の教育・保育提供区域に整理する等の工夫が必要 ・サービスの提供区域の考え方の基になる	●
設問2. 封筒のあて名のお子さんご家族の状況について			
問2	あて名のお子さんの生年月	・あて名の子どもの年齢を把握 ・年齢別の推計ニーズ量を算出する際に活用	●
問3	あて名のお子さんのきょうだいの人数	・世帯の子どもの人数及び年齢層を把握 ・クロス集計に活用	○
問4	調査票にご回答いただいている方とあて名のお子さんとの関係	・回答者の属性を把握	●
問5	調査票にご回答いただいている方の配偶関係	・子どもの家族の状況把握(ひとり親か否かを把握)	●
問6	あて名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っている方	・保育等のニーズの発生に最も影響が大きい保護者を特定	●
設問3. 宛名のお子さんの保護者の就労状況について			
問7	父親の現在の就労状況の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む) ・就労日数、就労時間 ・家を出る時間、帰宅時間 ・フルタイムへの転換希望	・保護者の就労実態を把握 ・フルタイム希望は潜在的な保育ニーズの把握に繋がる ・親の将来就労ニーズを把握(潜在的な待機児童の把握)	●
問8	母親の現在の就労状況の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む) ・就労日数、就労時間 ・家を出る時間、帰宅時間 ・フルタイムへの転換希望	・保護者の就労実態を把握 ・フルタイム希望は潜在的な保育ニーズの把握に繋がる ・親の将来就労ニーズを把握(潜在的な待機児童の把握)	●
設問4. 子どもの育ちをめぐる環境について			
問9	あて名のお子さんの子育て(教育を含む)に、もっとも影響すると思われる環境	・子育ての実態を把握	○
問10	日頃、あて名のお子さんをみてもらえる親族・知人	・子育ての実態を把握	○
問10-1	祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況について	・子育ての実態を把握 ・ニーズ推計の算出にあたって優先順位をつける際に活用	○
問10-2	友人・知人にお子さんをみてもらっている状況について	・子育ての実態を把握 ・ニーズ推計の算出にあたって優先順位をつける際に活用	○
問11	あて名のお子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人	・子育て環境の実態を把握	○
問11-1	お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先	・子育て環境の実態を把握	○
設問5. 宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について			
問12	幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」の利用状況	・認知度把握 ・個別事業の利用希望を把握	○
設問6. 宛名のお子さんの病気の際の対応について			
問13	この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはあるか	・病事後保育の推計ニーズ量の把握	○
問13-1	この1年間に行った対処方法として当てはまる対処方法	・病事後保育の推計ニーズ量の把握	○
問13-2	「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思ったか	・事業の利用希望を把握	○
問13-3	子どもを預ける場合の望ましい事業形態	・事業の利用希望を把握 ・今後の施策検討に活用	○
問13-4	「利用したいと思わない」理由	・子育ての実態を把握 ・今後の施策検討に活用	○
問13-5	できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たいと思ったか	・ニーズ推計算出にあたっての優先順位をつける際に活用	○
問13-6	「休んで看ることは考えられない」理由	・子育ての実態を把握 ・ニーズ推計算出にあたっての優先順位をつける際に活用	○
設問7. 宛名のお子さんの不規則の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について			
問14	私用、親の通院、不規則の就労等の目的で不定期に利用している事業	・事業の利用希望を把握	○
問14-1	現在利用していない理由	・子育ての実態を把握	○
問15	私用、親の通院、不規則の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思うか	・事業の利用希望を把握	○
問15-1	子どもを預ける場合の望ましい事業形態	・事業の利用希望を把握 ・今後の施策検討に活用	○
問16	宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはあったか	・子育ての実態を把握	○
問16-1	預け先を見つける困難度	・事業の利用実態を把握	○
設問8. 放課後の過ごし方について			
問17	小学校低学年(1~3年生)のうちは、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいか	・事業の利用希望を把握	○
問18	小学校高学年(4~6年生)では、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいか	・事業の利用希望を把握	○
問19	土曜日と長期休暇(夏休み・冬休みなど)の学童クラブの利用希望	・事業の利用希望を把握	□
問19-1	子どもの居場所「プレディ」を利用したい理由	・事業の利用希望を把握	□
問19-2	学童クラブを利用したい理由	・ニーズ推計算出にあたっての優先順位をつける際に活用	□
設問9. あて名のお子さんの発達について			
問20	あて名のお子さんの発達について悩みや心配なこと	・今後の施策検討に活用	○
問21	どのような内容の悩みや心配ですか	・今後の施策検討に活用	□
問22	こどもの発達について悩みや心配なことがある場合、あなたはどこに相談しますか	・今後の施策検討に活用	□
問23	こどもの育ちについて、どのような相談先が必要だと思いますか	・今後の施策検討に活用	□
問24	相談の中核としてコーディネート機能を持ち、ライフステージに合わせて継続した支援を実施していく事業を検討していますが、どのように思いますか	・今後の施策検討に活用	□
問25	教育・保育環境の充実など子育て支援に関するご意見	・自由意見	○